

令和6年度 第2回中心市街地における公共施設の在り方に関する検討委員会
事前アンケート調査集計

第1回検討委員会で説明した「市の公共施設等の課題」及び「現地調査」を踏まえてご回答ください。

Q1. 市街地公共施設の強み・弱みについて、ご記入ください

【下稲吉コミュニティセンター】

▲強み（期待される役割）

例：人が集まりやすい場所のためコミュニティの充実が図れる

- ・人口が集中している場所であり、人が集まりやすい。《4名》
- ・神立駅からのアクセスが良い。（市の公共施設のうち、最も神立駅に近い）《4名》
- ・調理室・和室・洋室等があり、多岐にわたる活動に活用できる。《2名》
- ・昼の部屋を借りられるのは民間ではなかなかないため、古くてもニーズがある可能性がある。
- ・逆西行政各區で、公民館を持たない区の総会など主要な会議を行う場として利用されている。
- ・逆西神社夏祭りでは、会所として利用されており。各區が集合する祭りの拠点となっている。
- ・エナジートロンを日課にされている方が集まり交流の場になっている。
- ・体育館は改装が行われ、スポーツを楽しんでいる様子が見られる。
- ・3つのコミュニティセンターの中でも、突出して利用者が多い
- ・和室を洋室にしてもらいたい。
- ・空きスペースがあり、図書館分館が開設できると考える。

▼弱み（課題）

例：駐車スペースが少ない

- ・建物が古い。《4名》
- ・駐車場が少ない。《4名》
- ・駐車場内にゴミ集積所や防災倉庫等があり、移動することでより広く利用できる。
- ・施設に掲げられた名称が変更されておらず、万人のための施設というイメージが持たれにくい。
- ・エントランス付近の本棚周辺のソファはほぼ満席。佇める場所のニーズはあるが、椅子の数が足りない印象
- ・トイレがせまい。

【やまゆり館】

▲強み（期待される役割）

- ・多くの世代が利用しやすく、コミュニティ機能としての役割が期待できる。《5名》
- ・近接公共施設と併せて、施設の拡充も期待できる。《4名》
- ・駐車場が確保されている。市街地からのアクセスも良い。《2名》
- ・建物が比較的新しく、木を使っていることで室内が明るい。《3名》
- ・建物が大きい。《2名》
- ・近接小学校との連携や、遊水池のビオトープ化により、子育て世代に刺さるかすみがうら市独自の教育プログラムの可能性を秘めている。
- ・壁が少なく、見通しが良いため、建物内でどんな活動が行われているか、体感しやすい。
- ・会議室が広く、大人数でも集まりやすい。
- ・子育て・キッズルームは充実している。
- ・図書室、子育て支援機能等を期待する。

▼弱み（課題）

- ・神立駅から距離がある。《4名》
- ・大通りに面しておらず、目の前の道路も道幅が狭い。《2名》
- ・機能としては、様々な世代が来られるようになっているが、世代間交流を図るソフト的運営までなされているように見えなかった。
- ・広々としたホールロビーが、どのように有効利用されているかイメージがつかなかった。
- ・利用できる時間に制限がある。
- ・会議室として使える部屋数が少ない。
- ・足湯に代わるコミュニティがほしい。
- ・場所が分かりにくい。
- ・騒音に規制がある。

【大塚ふれあいセンター】

▲強み（期待される役割）

- ・公園と接しているため、一体的な活用が可能《3名》
- ・建物が古くリノベ等が必要であるため、住民主体のリノベプロジェクトを展開できる。
- ・子育て世代が利用しやすい
- ・児童館としての利用者が多い《2名》
- ・施設の目的を見直すことで、コミュニティ施設の役割も期待できる。
- ・立地的には交通の便がいいと感じる。

▼弱み（課題）

- ・駐車場が少ない、狭い。《7名》
- ・交差点が近く、出入りが困難《3名》
- ・神立駅から遠い《3名》
- ・建物が古い、室内が暗い印象《2名》
- ・部屋が少ない。《2名》
- ・隣接道路の往来が激しく、児童が心配
- ・児童館から外に出て遊ぶといった、内外一体的な活用が難しい

今後の公共施設の在り方に関する考え方を回答ください。

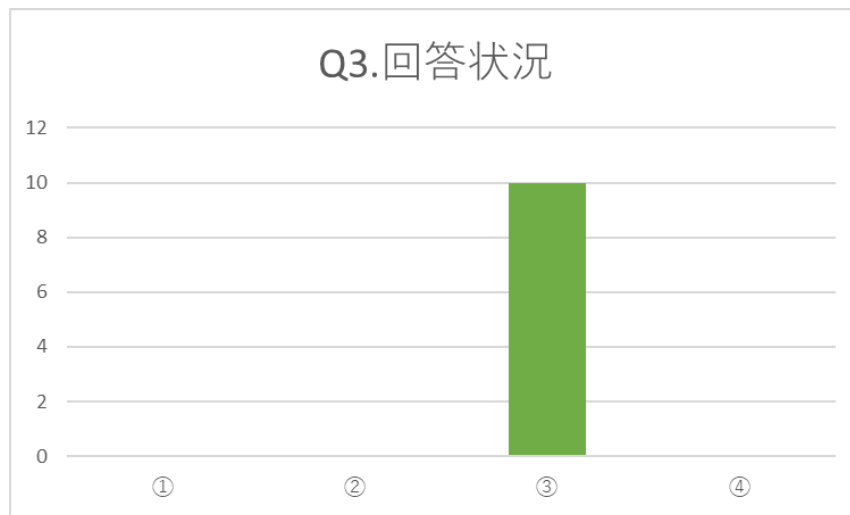
Q2. 中心市街地の公共施設を維持する場合、又は新たに設置・拡充する場合は、どのような機能を優先的に維持・整備することが適切と考えますか。考えに最も近いもの3つに○をつけてください。

- ① 子育て支援機能
- ② コミュニティ機能
- ③ 健康増進機能
(トレーニング室)
- ④ 図書機能・学習スペース
- ⑤ 大ホール
(1,000人以上収容)
- ⑥ 行政の窓口機能
- ⑦ その他()



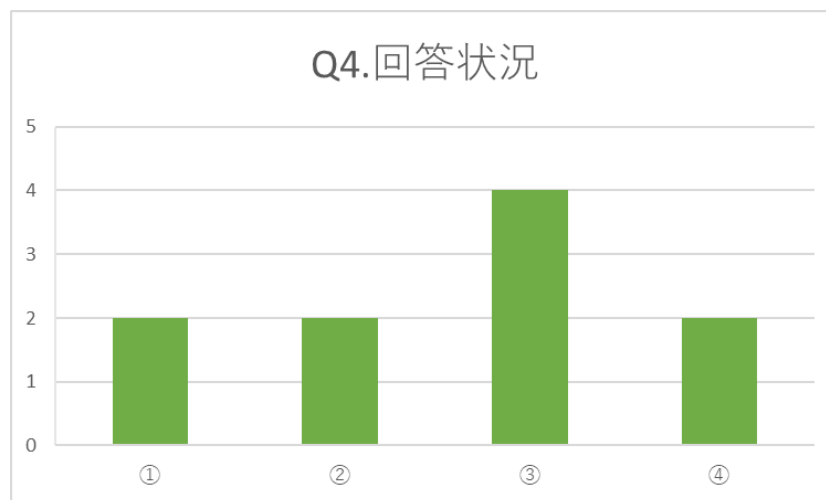
Q3. 新たな機能を整備するためにどのような整備方法が適切と考えますか。考えに最も近いものに○をつけてください。

- ① 新たに小規模の用地を購入し、機能ごと（子育て支援機能・コミュニティ機能等）に新たな施設を整備する
- ② 既存の公共施設を廃止し、新たに広大な用地を購入し、複合施設を整備する
- ③ 既存の公共施設を可能な限り活かし、新たな機能を含む施設を再整備する
- ④ その他（ ）



Q4. 公共施設を新たに整備する場合、どのような財政的な対応策が適切と考えますか。考えに最も近いものに○をつけてください。

- ① 新たな財源（都市計画税など）を導入する
- ② 既存の公共施設を含め、施設の利用料金を上げる
- ③ 民間活力を活用した整備や管理運営を進める
- ④ その他（ ）



Q 5. 人口減少及び公共施設の老朽化が進む中、厳しい財政状況を踏まえると、すべての施設について、改修や建替えを行い維持することは大変困難と予想されます。今後の公共施設の姿としての意見をご記入ください。

- ・理念をしっかりと構築し選択と集中など、メリハリの効いた計画にしてほしい。
- ・短径的に施設単体を考えるのではなく、まちづくりと連動させて施設建設のインパクトを市全体にかつ長期的に波及させて欲しい。
- ・次世代負担を軽減するために、維持管理費用を抑制する建物設計・配置が不可欠である。
- ・住民は自治体を超えて行動しているため、土浦市など近隣自治体と広域連携し、オーバースペックなど過剰な施設供給を回避すべきである。
- ・四面四角ではなく、時代のニーズに応じて機能をアップデートしていく柔軟な管理体制、見直し体制、チェック機能が必要である。
- ・類似する施設は統廃合し、残す施設については最低限の改修により活用する。
- ・公共として提供すべき施設・空間・機能が時代とともに大きく変化していることから、現在や将来に渡ってどんなものが必要で、不要になるものは何かを、見極めることが重要。そのためには各世代の当事者が公共に求めていることを深く探ることが肝要。
- ・限られた財源の中、現存施設を有効的に活用してもらいたい。
- ・既存公共施設及び必要に応じて周辺地を買収し、公共施設の集約化及び複合化
- ・民間活力の活用した整備又は民間に土地を貸し付けて、その一部に公共施設を整備する。
- ・このような提案の仕方では、発想が限られると感じる。
- ・あじさい館の図書館本館機能は堅持すべき。（お風呂の廃止や教育委員会部局の移動により、あじさい館存続の危機も感じている。）
- ・住民アンケート結果の問 14.15 での、図書館の利用頻度・必要性が低いことに愕然としたため、周知を図っていききたい。